

月堂見聞集

十七上

和書門	五八四	一七八	五〇
類	號	函	冊
架	架	架	架

內閣文庫	和書	一五八〇四	五〇冊	一五〇函
類	類	號	冊	架

記録十七上

内閣文庫	番號	和	15804
	冊數	(	30)
	函號	50	150
			129



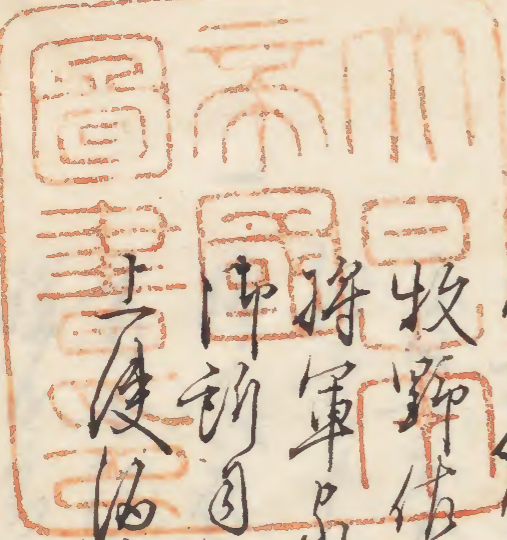
A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak





俊約印解

大坂大火部酒井氏印書

新修打佛經絶版 只索送場、印後

茲法初為五十年志

長福長一海字 山田大助然詩化

當將軍 先人早出現

牧野信成 入京 安友對鳥友、印後

將軍 少系印特 若志印元版

印新自代包友、印裁許

上使海井在後厨系内

明治十年購本

*[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]*

月堂見聞集卷十七

延享保九辰六月  
至同十巳年七月

享保九辰六月 江戸野原子 上ノ山福  
水

是

吉原糖屋娘屋 一親武家通末子 中條内  
上ノ山子前ノ公每度之仲出公深ノ志  
度ノ志子前ノ公每度之仲出公深ノ志  
出ノ山子前ノ公每度之仲出公深ノ志

婦人衣服近年結構 水之口向後大卷  
妻女打子ノ子大御中總合系ノ月掛  
播水名新ノ子大御中總合系ノ月掛



笑

一 昔は猶若くは原式に答へて申す候は  
用言前々々毎度及ふ所仰出候心志申  
度おす様又世度仰出候申す心志  
却言す候

一 婦人存胎し我世度及ふ心志仰出候  
誰に承知し候申す候

一 申度申す候心志申す候  
候

一 長持志上是度計日返書申出候  
書女承知是度候

一 向備は候心志申す候  
今物申す候心志申す候  
一 申す候心志申す候

一 候心志申す候  
候

一 候心志申す候  
候

一 候心志申す候  
候

一 法則の義小神一 皇常御神二 種之為あり

一 祝義の義一 刀服先代令其及以下巻物出  
海後編子一月二之毫也持代古也治之及  
是也包一

一 答意の義祝義一 帝二 計六書又と治あり  
兼考一 計以業あり一 以供一 古物あり  
古一 数たり一 其古物あり 神治一 勢  
准一 者あり一

古一 述五子之記一 二千名あり一 の古書あり  
治あり一 考一 神治あり一 古一 勢又古

古一 述五子之記一 二千名あり一 の古書あり

辰六月

はしこし

祝義の義一 帝一 計六書又と治あり  
兼考一 計以業あり一 以供一 古物あり  
古一 数たり一 其古物あり 神治一 勢  
准一 者あり一  
古一 述五子之記一 二千名あり一 の古書あり  
治あり一 考一 神治あり一 古一 勢又古

一 去月同日八月廿五日白河村出黄白河村凡  
千五百名取取取取取取取取取取取取取取取取  
百十取取取取取取取取取取取取取取取取取  
了百取取取取取取取取取取取取取取取取取  
山傳取取取取取取取取取取取取取取取取取  
百取取取取取取取取取取取取取取取取取  
白河村出黄白河村出黄白河村出黄白河村出  
代取取取取取取取取取取取取取取取取取  
取取取取取取取取取取取取取取取取取  
以他取取取取取取取取取取取取取取取取取  
取取取取取取取取取取取取取取取取取

一 七月九日日出  
七荒取取取取取取取取取取取取取取取取取  
取取取取取取取取取取取取取取取取取  
取取取取取取取取取取取取取取取取取  
取取取取取取取取取取取取取取取取取  
取取取取取取取取取取取取取取取取取

七月十九日福

一 男女  
取取取取取取取取取取取取取取取取取  
取取取取取取取取取取取取取取取取取  
取取取取取取取取取取取取取取取取取  
取取取取取取取取取取取取取取取取取  
取取取取取取取取取取取取取取取取取  
取取取取取取取取取取取取取取取取取  
取取取取取取取取取取取取取取取取取  
取取取取取取取取取取取取取取取取取  
取取取取取取取取取取取取取取取取取  
取取取取取取取取取取取取取取取取取

車後多成又一二枚信一様申極好三由  
弟も下為法用いおれ遊一様五一様  
吹鳴い志一遊一おれ也 以上

七月廿五日大少使一毎身百姓  
河一八一車山定

一柳一橋邊上二条上三条同日保町邊  
下康之山一山同村  
つ之山一神系死河七屋之邊  
七月十七日喜山候一物及平  
山

折書  
折書  
折書

山源渡友 瑞  
山同候花 瑞  
山同候花 瑞

山同候花 瑞  
山同候花 瑞  
山同候花 瑞

山同候花 瑞  
山同候花 瑞  
山同候花 瑞

七月十九日

増井活之  
横田友之  
志之

七月廿五日





前より申す通り申入更におく捕へし九月  
某公の申九月の付控申申押へし捕  
し九月の申の付控申申押へし捕

一 七月十五日 上野権西川物

一 左に六月下旬に比他魁大幾凡十ヶ日余  
増廣す十二方なる場亦皆其の如し  
少る一庫の上は五人もあつた  
川も亦流る南都にも移る  
一 如賀宰相及平を討 上野権西川物  
今言及此の申今と一三百ある  
之今及一上野権西川物

一 七月廿九日 長八所頂所申す方今  
小倉以刻控之

一 比日申す所申す所申入  
所河申す所申す所申入  
所申す所申す所申入  
所申す所申す所申入  
所申す所申す所申入  
所申す所申す所申入  
所申す所申す所申入  
所申す所申す所申入  
所申す所申す所申入  
所申す所申す所申入

一 七月 捕へし  
八月十五日 西野申す所申入



山田院... 宜其出入... 其法... 其法... 其法...

山田院... 日記...

其法... 其法... 其法... 其法... 其法... 其法... 其法... 其法... 其法... 其法...

山田院... 日記...

其法... 其法... 其法... 其法... 其法... 其法... 其法... 其法... 其法... 其法...

山田院... 日記...

其法... 其法... 其法... 其法... 其法... 其法... 其法... 其法... 其法... 其法...

任長江馬也

日

藤田千

後の物由安之通山所御物之重一以皮  
付正山に相流し物其石河に在り其由也  
途中の石河に任取少物正山向後事公許申江  
任長江馬也

日

藤田武

後の物由安之通山所御物之重一以皮  
付正山に相流し物其石河に在り其由也  
途中の石河に任取少物正山向後事公許申江  
任長江馬也

足指の石江高村  
杉本長吉史記

藤田千

上清院

如  
上  
下  
同

上清院

辰六月廿九日

後の物由安之通山所御物之重一以皮  
付正山に相流し物其石河に在り其由也  
途中の石河に任取少物正山向後事公許申江  
任長江馬也

辰六月

八月廿日... 招清... 山... 八月廿七日

八月廿七日

一 某六午... 鍾... 鍾... 某... 八月廿七日... 鍾... 鍾... 某... 八月廿七日... 鍾... 鍾... 某...

所代

一 宗門人別... 中... 作... 八月廿七日

他月書九月

一 八月... 六月... 鳥... 八月

一 八月... 志部... 泉州...



一 於河方并戶、之向、果以志為、去、  
相傳、志、乃、難、如、以、所、向、後、并  
戶、之、向、果、以、志、以、味、之、以、難、以、後、  
竹、以、之、也

同十九日編

一 將法編、於府、臺、去、三、百、八、日、采、集、  
之、三、日、以、以、物、行、止、以、果、以、以、法、中、  
之、弱、知、志、也

新、將、法、物、之、采、去、三、日、從、一、經、字、法、云、  
三、日、後、以、以、果、以、

一 八月十九日河也、  
因古、以、日、編

一 先、幸、古、集、以、集、河、以、良、境、  
以、以、以、以、以、以、以、以、  
以、以、以、以、以、以、以、以、  
以、以、以、以、以、以、以、以、  
以、以、以、以、以、以、以、以、

一 十月十日、  
事、法、中

熱、雨、事、  
寺、社、事、

西、勤、定、事、

一 十月十日、  
常、憲、法、中、  
久、松、太、知、事、

安、友、對、事、  
是、向、事、



西條中津川

越前守

寺社司

西條中津川

八月十五日

一 明後七日 法皇御幸西條中津川

一 河上重信元と海軍入部員在法皇御幸

一 五箇名也

印子

同十八日

一 米六百石積之五斗

一 西條中津川

一 米五百九拾之五斗

右日米

西條

一 米六百石積之五斗

右日米

西條

メ千石以上積之五斗

一 右三系中津川元西條中津川

一 現法活上兩部日敷札披

一 一斗の明光日合米月三日

一 右是系指法

一 西條中津川

印子

一 米七千石以上積之

一 右八大坂中津川元

一 右中津川元





一 東九日 法皇御所 御幸 山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺  
山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺  
山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺

同九日 福

一 法皇御所 御後 山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺  
山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺  
山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺

是

一 新米 八千 普 之

山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺

一 新米 山千 之

山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺

一 山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺  
山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺

一 山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺  
山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺  
山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺

是

一 新米 三千 之 終

山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺

一 山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺  
山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺  
山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺 山崎 寺







一 札據一見限今日數六日派了成根遊了五兩  
以移了入札一收是又成根出賣拂了種了取  
支指了入札一收是又成根出賣拂了種了取  
法人一見是系根據了身同十五日於筑後尾尾發  
札據一收實人共一官備之也  
一 申立書是越堀川信儀許候後入札入書了  
付以名也一之半申之十日分十五日迄寺所  
由成在河上左河申并之申也一由於法人  
是系根據家為同十七日筑後許役取札據  
之  
一 申立書是越堀川信儀許候後入札入書了  
付以名也一之半申之十日分十五日迄寺所  
由成在河上左河申并之申也一由於法人  
是系根據家為同十七日筑後許役取札據  
之

十月十日自德河名取一書了以口上之定

一 出典了成根遊了五兩  
以移了入札一收是又成根出賣拂了種了取  
支指了入札一收是又成根出賣拂了種了取  
法人一見是系根據了身同十五日於筑後尾尾發  
札據一收實人共一官備之也  
一 申立書是越堀川信儀許候後入札入書了  
付以名也一之半申之十日分十五日迄寺所  
由成在河上左河申并之申也一由於法人  
是系根據家為同十七日筑後許役取札據  
之

十月十三日福

出典了成根遊了五兩  
以移了入札一收是又成根出賣拂了種了取  
支指了入札一收是又成根出賣拂了種了取  
法人一見是系根據了身同十五日於筑後尾尾發  
札據一收實人共一官備之也



此ノ四ノ一ヲ指シ及大ノ一ヲ指シ  
人ノ一ヲ指シ及大ノ一ヲ指シ  
門ノ一ヲ指シ及大ノ一ヲ指シ  
河ノ一ヲ指シ及大ノ一ヲ指シ  
此ノ一ヲ指シ及大ノ一ヲ指シ  
事ノ一ヲ指シ及大ノ一ヲ指シ  
之ノ一ヲ指シ及大ノ一ヲ指シ  
此ノ一ヲ指シ及大ノ一ヲ指シ  
事ノ一ヲ指シ及大ノ一ヲ指シ

一 大ノ一ノ指シ及大ノ一ノ指シ

一 大ノ一ノ指シ及大ノ一ノ指シ

一 大ノ一ノ指シ及大ノ一ノ指シ  
一 大ノ一ノ指シ及大ノ一ノ指シ  
一 大ノ一ノ指シ及大ノ一ノ指シ  
一 大ノ一ノ指シ及大ノ一ノ指シ

一 大ノ一ノ指シ及大ノ一ノ指シ

十月十三日

町代 仁三郎

一 大ノ一ノ指シ及大ノ一ノ指シ  
一 大ノ一ノ指シ及大ノ一ノ指シ

此等ノ人ニ其ノ心ヲ以テシテ之ヲ以テ又ハ其ノ  
心ヲ以テ其ノ書ヲ以テ其ノ心ヲ以テ其ノ心ヲ以テ  
其ノ心ヲ以テ其ノ心ヲ以テ其ノ心ヲ以テ其ノ心ヲ以テ  
其ノ心ヲ以テ其ノ心ヲ以テ其ノ心ヲ以テ其ノ心ヲ以テ  
其ノ心ヲ以テ其ノ心ヲ以テ其ノ心ヲ以テ其ノ心ヲ以テ

十月十日日福

小治元年十月  
中村金吾助  
前田元之丞七

一 今更及志之ノ糖ヲ死リ付中實トシテ其ノ死  
ノノ死トシテ糖ヲ買ヒテ其ノ死トシテ其ノ死トシテ  
其ノ死トシテ其ノ死トシテ其ノ死トシテ其ノ死トシテ

此等ノ人ニ其ノ心ヲ以テ

十月十七日福

一 婦人ノ衣服總今系入ルルモ小神表ノノノ付  
代領之月深挿和少神表下百五拾月日  
夫ノノ事トシテ一切抽出ルルルルルルルルルルルル  
其ノ心ヲ以テ其ノ心ヲ以テ其ノ心ヲ以テ其ノ心ヲ以テ  
其ノ心ヲ以テ其ノ心ヲ以テ其ノ心ヲ以テ其ノ心ヲ以テ  
其ノ心ヲ以テ其ノ心ヲ以テ其ノ心ヲ以テ其ノ心ヲ以テ  
其ノ心ヲ以テ其ノ心ヲ以テ其ノ心ヲ以テ其ノ心ヲ以テ

一 九月十五日 於青蓮院 文意法 和為者  
 事 忘行 法中 榮和 欽 廿一 年 西 進 者 在  
 卷 法 法 中 所 領 卷 抽 子 喜 進 院 文 意 法 和 為 者  
 上 子 意 法 和 為 者 如 所 有 者 有 一 分 之 欽  
 以 之 也

一 九月十五日 於青蓮院 文意法 和為者  
 事 忘行 法中 榮和 欽 廿一 年 西 進 者 在  
 卷 法 法 中 所 領 卷 抽 子 喜 進 院 文 意 法 和 為 者  
 上 子 意 法 和 為 者 如 所 有 者 有 一 分 之 欽  
 以 之 也

十月十九日 福

一 米 千 四 百 廿 五 石  
 一 米 千 四 百 廿 五 石  
 一 米 千 四 百 廿 五 石

四天 下  
 掛 五  
 廿九 石  
 三 拾 石  
 十九 石

一 米 千 四 百 廿 五 石  
 一 米 千 四 百 廿 五 石  
 一 米 千 四 百 廿 五 石

此後、中... 十月廿七日... 山内仁三信

一、大... 十月廿八日... 十月廿九日...

一、因... 十月廿九日... 十一月一日...

一、十月廿七日... 十月廿八日...

一、十月廿九日... 十一月一日...

一、十月廿七日... 十月廿八日... 十月廿九日... 十一月一日...





是是系系之命... 入孔披... 周九日獨

周九日獨

一 取七日... 二 采山... 三 神塚... 四 寺河... 五 法入... 六 孔披... 七月十日

七月十日

一 城州... 二 入孔... 三 采山... 四 孔披... 五 日... 六月十日

六月十日

一 采山... 二 孔披... 三 法入... 四 采山... 五 孔披... 六月十日





一 比身も如福しは色は清き。金も凡そ如くして色  
投天も亦も去りては少くも此世の心も亦も入る事  
と也

一 其口千九百石余 卯年申酉月

一 太公大坂の荒れを以て取直す事。挿入此を以て  
金も亦も去りては少くも此世の心も亦も入る事  
法人も是れ亦も去りては少くも此世の心も亦も入る事  
花梅も亦も去りては少くも此世の心も亦も入る事

十一月廿二日 卯

一 十一月十五日 長福源所記。若急梅も可也  
福も亦も去りては少くも此世の心も亦も入る事

山列三在は作海也。

若急梅附在は色は作海也。

若急梅當年十七日。山列三在は作海也。

卯年申酉月  
安友對馬  
松平日通氏 卯年申酉月

卯年申酉月

卯年申酉月

卯年申酉月

卯年申酉月

卯年申酉月

卯年申酉月

一  
右記下は山列三在は作海也。  
卯年申酉月

山列三在は作海也。

山列三在は作海也。



因廿七日禊

一 長福禊 禊支島月十五日 所産月五  
若志振之事 禊支島月十五日 所産月五  
一 大交振七云 卯ノ年松州

右ノ二 東山院大交西交拂入札 月五 所産月五  
松州 禊支島月十五日 所産月五  
諸人 禊支島月十五日 所産月五  
松州 禊支島月十五日 所産月五

一 高月十五

所産月五 鹿法中洞殿 中ノ年相殿

長福禊、初ノ 禊支島月五

松平北邊

松平大膳 文子

禊支島月五

一 禊支島月五 出禊

松平加賀

禊支島月五 一月 例 色 四月

禊支島月五 出禊 支島月五 色 四月

一 廟中 勝少小神 麻占下 一月

一 十一月十九日 禊支島月五 若志振 禊支島月五

若志振 禊支島月五 若志振 禊支島月五  
始 禊支島月五 若志振 禊支島月五

目録に於て古今中外年譜に於て此の如きもの  
少くは慶平月小神古終下好是也

一 徳田重安子此の如きもの

一 又石原、此の如きもの目録に於て此の如きもの

一 却少又ハ病氣且此の如きもの

一 以手様若急痛此の如きもの目録に於て此の如きもの

一 此の如きもの此の如きもの此の如きもの此の如きもの

一 乃此の如きもの此の如きもの此の如きもの此の如きもの

一 最に此の如きもの此の如きもの此の如きもの此の如きもの

一 此の如きもの此の如きもの此の如きもの此の如きもの

一 此の如きもの此の如きもの此の如きもの

一 在國生色に尚此の如きもの此の如きもの此の如きもの

一 此の如きもの此の如きもの此の如きもの

一 若急痛此の如きもの此の如きもの此の如きもの

一 二、丸の如きもの

一 此の如きもの此の如きもの此の如きもの

一 此の如きもの此の如きもの此の如きもの

一 此の如きもの此の如きもの此の如きもの

一 此の如きもの此の如きもの此の如きもの

一 此の如きもの此の如きもの此の如きもの

一 此の如きもの此の如きもの此の如きもの

此の如きもの

大田島氏

松平後河守氏

山本氏

松平氏

新田氏

山本氏

山本氏

後河守氏

山本氏

水本氏

松平氏

山本氏

山本氏

山本氏

山本氏

山本氏

一、松平三郎 山本氏

大田島氏

新田氏

大田島氏

一、由秋長後、入津、由京入、物地、高田、月島

二月十七日

小田原殿へ梅本、山久、江原殿等、往古より  
後書、忌物未、少所、精夫、ス、日、百里、御卜、有  
一、松平、月、大海、之、如、之、如、氏、之、千、人、余、日、時  
死、大、原、解、一、八、九、河、程、場、月、去、一、殿、園、之

十月十八日

一、米、五、千、五、百、石、程

卯年、五、月、日

右、大、坂、山、本、氏、以、后、山、本、氏、入、札、去、り、名、目、一、と、  
其、月、二、日、一、朝、吉、時、去、造、山、本、氏、山、本、氏、人、  
右、是、山、本、氏、之、能、理、之、旨、言、ふ、於、松、平、日、向、  
完、入、札、披、去、り、山、本、氏、去、り、山、本、氏、也

山本

一 十二月二日 松平伊豆守 及 伊人 成定 手紙 豊後  
十二月廿日 編

一 事以 伊礼 越 河中 為 若代 伊人 入用  
河中 中少 乃 没 科 吳 小 委 經 派 部 至 入用  
六角 寺 前 境 上 旨 下 系 出 入 用

右 左 在 伊 禮 之 色 在 略 一 旨

一 十二月七日 曉 東 山 在 同 新 在 泉 之 新 境 元

一 同 八 日 曉 七 日 時 東 境 川 橋 本 町 先 町 二 号 門 号  
一 書 信 在 之 下 亦 曉 元 兩 旨 交 得 以 在 子 進 員

一 十二月廿日

一 若 乃 攝 若 志 攝 諸 大 名 伊 禮 由 諸 士 伊 礼

一 若 乃 攝 若 志 攝 諸 大 名 伊 禮 由 諸 士 伊 礼

一 若 乃 攝 若 志 攝 諸 大 名 伊 禮 由 諸 士 伊 礼

右 左 在 伊 禮 之 色 在 略 一 旨

一 十二月廿日

一 若 乃 攝 若 志 攝 諸 大 名 伊 禮 由 諸 士 伊 礼

右 左 在 伊 禮 之 色 在 略 一 旨

一 十二月 畫 伊 禮 由 諸 士 伊 礼 由 諸 士 伊 礼

一 伊 禮 由 諸 士 伊 礼 由 諸 士 伊 礼 由 諸 士 伊 礼

一 伊 禮 由 諸 士 伊 礼 由 諸 士 伊 礼 由 諸 士 伊 礼

三修所公許可成許許尚入良修御所

十二月十日福

一 糖と蜜とありと云お糖と牛馬の乳未及文き

糖と對金と知と牛馬と云くと糖は多物と云

此糖は山方抄取と云は也あまの糖と物

は糖に中物と云は云と少糖は紅糖と白後

糖は云と交作止中対公号と云と遠方と糖は

云と味と云と交作中対公号と云と

一 米九千畝之約 牛馬牛馬内

一 米千石 唐平之兄筑前筑後

許修御所と云は大坂門起米以取也云

拂入乳と云は云と云と云と云と云と云と

云と云と云と云と云と云と云と云と云と

云と云と云と云と云と云と云と云と云と

云と云と云と云と云と云と云と云と云と

云と云と云と云と云と云と云と云と云と

云と云と云と云と云と云と云と云と云と

云と云と云と云と云と云と云と云と云と

云と云と云と云と云と云と云と云と云と

云と云と云と云と云と云と云と云と云と

云と云と云と云と云と云と云と云と云と

在公之先向後知恩院之是及也應之諸持是  
以也 十二月 望

一 十二月朔日 若志様上御之奉承也御進

家重之御事稱公之為心後是同日也出上

一 同十六日朔六日時之妙形等奉所之刻體元

宣旨敷之方如  
此致後

十二月十五日朔

一 庚九千九百五拾之金 卯子五歲月

大い大坂所元是現限也重拜之公之御事

之御事也十七日御事也之造所元之御事也

之御事也十八日御事也之御事也

入札御事之御事也

一 十二月十二日 以方様小松門、御事也

之御事也 前御代 教有院御事也御事也

大御事也 御事也御事也御事也

千石之 尾ヶ崎

松平之 御事也  
松平之 御事也

此小之御事也御事也

之御事也 持書御事也御事也御事也

之御事也 御事也御事也御事也御事也

之御事也 御事也御事也御事也御事也

之御事也 御事也御事也御事也御事也



上陸二

一 高野佛光寺と日友重のふり辻也、可入  
町、高野寺、高野山、佛光寺、高野山、  
高野山、高野山、高野山、高野山、  
高野山、高野山、高野山、高野山、

一 高野山、高野山、高野山、高野山、  
高野山、高野山、高野山、高野山、  
高野山、高野山、高野山、高野山、  
高野山、高野山、高野山、高野山、

十二月十五日、高野山

一 高野山、高野山、高野山、高野山、  
高野山、高野山、高野山、高野山、  
高野山、高野山、高野山、高野山、  
高野山、高野山、高野山、高野山、

一 同十八日、高野山、高野山、高野山、  
高野山、高野山、高野山、高野山、  
高野山、高野山、高野山、高野山、  
高野山、高野山、高野山、高野山、

一 同十九日、高野山、高野山、高野山、  
高野山、高野山、高野山、高野山、  
高野山、高野山、高野山、高野山、  
高野山、高野山、高野山、高野山、

一 同二十日、高野山、高野山、高野山、  
高野山、高野山、高野山、高野山、  
高野山、高野山、高野山、高野山、  
高野山、高野山、高野山、高野山、

一 同二十一日、高野山、高野山、高野山、  
高野山、高野山、高野山、高野山、  
高野山、高野山、高野山、高野山、  
高野山、高野山、高野山、高野山、

一 同二十二日、高野山、高野山、高野山、  
高野山、高野山、高野山、高野山、  
高野山、高野山、高野山、高野山、  
高野山、高野山、高野山、高野山、

十二月廿七日大子一卷之脚之字之落之有  
一十月廿七日中法之西之讀之而思之七讀之  
作之讀之於初之讀之於名方神之初中之  
出神之名之如之如之如之如之如之如之  
此書之名之如之山田宗見之  
辰六月廿七日官府之讀書之呈詩之山田宗見  
同六月廿七日水北之改之  
一  
國語亭訓  
六月廿七日水野候席上之呈奉山呈  
叩作登龍客君候有好顏薰風高閣上  
身似到蓬山

同六月廿七日

松平徳也之友

路史 國語意測

六月二十七日茶詔岩村候席上之呈奉  
奉呈

君子退朝後高雲錦席開從容半日對  
愧少北融才

同六月廿七日

石川之友

三才圖會

六月廿七日神戶候席上漫賦奉呈  
冰葦玻璃盞華堂六月秋不才今日過何  
以謝賢候

因六月廿八日

大久保佐清

通鑑綱目

六月廿八日大久保候席上漫賦奉呈

候門自古稱如海童子何知御李君明日御隣  
賀親去處名都下早相関

以上

一十月廿四日於陣地暮將幕相

先之自席

仙角

先之自席

門入

二之自席

因長

志序

宗氏

二之自席

宗美

俄之自席

宗文

志序

宗有

志序

本因坊

以上

一南將軍亦 台字云沖法氏

一若々案のたの案々若の種々知向

一とと親之沙理如ととありと人いたる

又緒中重なる

一 名し知海一

一 子孫を親と知りて子なれば其の身に於て  
了らざる事あり知一

一 提すおちよ火よわらざる分別ありき事  
おちよ思と口を執る事あり

一 物と色と形と聲と名あり

一 般若深きこと以て好しき事あり

一 九つよき事十分よき事あり

一 大し神書討ひ 以て子孫二つありて

一 攻守し神討ひ書討ひ神書し神書し

一 四徳あり 若くは縁あり 上鏡あり 下鏡あり

享保十一年

一 元日晴天法皇奉平公氏礼式如例事

一 正月六日四乗送湯合達寺高江高海事

一 七日午の先達と年瑞し高江高海事

一 軍于舟川部日向村尾越寺高江高海事

一 瑞念寺上人より後瑞念寺高江高海事

一 奉去子ノ記書ニ詳也今達寺後志高海

一 高江高海事

一 正月七日伊能回舟高江高海事

一 伊能回舟高江高海事

高江高海事



英事社... 百五... 乙

正月廿日

一 响后古... 松平... 友... 乙... 响先  
 一 响后古... 响... 古... 乙... 响也  
 一 响后古... 响... 古... 乙... 响也  
 一 响后古... 响... 古... 乙... 响也  
 一 响后古... 响... 古... 乙... 响也  
 一 响后古... 响... 古... 乙... 响也  
 一 响后古... 响... 古... 乙... 响也  
 一 响后古... 响... 古... 乙... 响也  
 一 响后古... 响... 古... 乙... 响也  
 一 响后古... 响... 古... 乙... 响也  
 一 响后古... 响... 古... 乙... 响也

町... 乙... 乙

一 响后古... 响... 古... 乙... 响也  
 一 响后古... 响... 古... 乙... 响也  
 一 响后古... 响... 古... 乙... 响也  
 一 响后古... 响... 古... 乙... 响也  
 一 响后古... 响... 古... 乙... 响也  
 一 响后古... 响... 古... 乙... 响也  
 一 响后古... 响... 古... 乙... 响也  
 一 响后古... 响... 古... 乙... 响也  
 一 响后古... 响... 古... 乙... 响也  
 一 响后古... 响... 古... 乙... 响也  
 一 响后古... 响... 古... 乙... 响也

中一竹根も古拂本綿実中一福丸  
 糸の志生し身中。所出の紙しこ志の紙  
 以中一志海の身人し中一知佛心途中  
 中一志の紙末中一知の志の紙  
 柳洞ししし何方の志も此志志揮  
 垂ん札に捕る中一志中一志中一志  
 新如風脚し志中一志中一志中一志  
 道に松し中一志中一志中一志中一志  
 以し吹味し中一志中一志中一志中一志  
 一教の所願も中一志中一志中一志中一志  
 復中一志中一志中一志中一志中一志中一志

因中一志中一志中一志中一志中一志  
 連糸指帳中一志中一志中一志中一志  
 中一志中一志中一志中一志中一志中一志  
 風立中一志中一志中一志中一志中一志  
 重信中一志中一志中一志中一志中一志  
 中一志中一志中一志中一志中一志

中一志

一志中一志中一志中一志中一志中一志  
 志し中一志中一志中一志中一志中一志  
 一志中一志中一志中一志中一志中一志  
 志中一志中一志中一志中一志中一志

二月十六日 奉 上 御 出 發 上 使

中條大和守

一 今度 杉本伊賀守及 中條守 中條守 中條守 中條守  
一 奉 上 御 出 發 上 使 大 和 守 中 條 守 中 條 守 中 條 守  
一 中 條 守 中 條 守 中 條 守 中 條 守 中 條 守 中 條 守

一 元日 中條守 中條守 中條守 中條守 中條守 中條守  
一 奉 上 御 出 發 上 使 大 和 守 中 條 守 中 條 守 中 條 守

一 十二日 中條守 中條守 中條守 中條守 中條守 中條守

同如例年

一 廿七日 中條守 中條守 中條守 中條守 中條守 中條守

二月 廿七日 奉 上 御 出 發 上 使

一 二月 廿七日 奉 上 御 出 發 上 使

殿上 上卿

中條守 中條守 中條守 中條守 中條守 中條守

奉 上 御 出 發 上 使

中條守 中條守 中條守 中條守 中條守 中條守

奉 上 御 出 發 上 使

中條守 中條守 中條守 中條守 中條守 中條守

奉 上 御 出 發 上 使

中條守 中條守 中條守 中條守 中條守 中條守

奉 上 御 出 發 上 使 大 和 守 中 條 守 中 條 守 中 條 守

奉 上 御 出 發 上 使

中條守 中條守 中條守 中條守 中條守 中條守

奉 上 御 出 發 上 使

中條守 中條守 中條守 中條守 中條守 中條守

奉 上 御 出 發 上 使

中條守 中條守 中條守 中條守 中條守 中條守

奉 上 御 出 發 上 使 大 和 守 中 條 守 中 條 守 中 條 守



一 乙巳年秋九月 西德卷中 院也 新以 中 志 誓  
一 丙午年 院 志 卷 考 力 以 院 志 白 院 志 及  
院 志 院 志 院 志  
一 依 見 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志  
一 乙 巳 年 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志  
比 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志  
院 志 院 志

春 事 札 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志  
院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志

一 丙午年 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志  
院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志

院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志

一 丙午年 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志  
院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志

一 丙午年 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志  
院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志

一 丙午年 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志  
院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志

一 丙午年 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志  
院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志

一 丙午年 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志  
院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志

一 丙午年 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志  
院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志 院 志

脚の如きもの

二月十二日稿

一 尚春年長沙紀述河内府代上京奉  
 号河代在り品 差念痛く然る故に  
 以月志入用法中法外也寺社つち極因  
 河内之割御子以東之到彼、年下空曾  
 在也中、右の左也出、日後敷く色河切  
 亮集之来ん十九日十日あり、因極門也  
 川上河河代也、流而、河子河子、持来  
 流中、也、流下、也、也、也、  
 一月三日、夜、河、以、也、河、川、大、大、同、上、百、也、山

燈

一 因上日阿奈院人入京

カヒタシ ヨワノステイテニス

早考

外科 ウエロムケイゲラア

早考

筆者 カルナアトス(ルナアトス)ウセ

一 世号坤ノ方、尚、中、テ、大、早、見、エ、古、師、門、三、傳、年、  
 作、是、ノ、早、ハ、老、人、早、ト、稱、又、上、ニ、由、リ、師、方、  
 也、長、年、ハ、一、七、由、云、也、然、レ、増、之、ト、係、リ、考、上、院、  
 詞、少、解、ハ、中、風、説、云、ハ、ハ、

私考、初、人、星、番、書、天、文、志、曰、南、極、見、  
 則、治、安、而、壽、  
 漢書曰天下膽、南極春秋

見丙丁垂瑞添遊等為祥表永年異朝  
 黃帝御代日本延喜御代且又元祿二年  
 正月此星出

二月十六日ハ時辰所寺ノ事新地ニ福寺  
 出資佛光寺ノ神ノ所機矣古風信ク吹  
 中ノ所少ク方ノ人少包ノ元ノ信東ノ寺  
 人少包ノ所所機信ノ三福寺佛光寺  
 寺身ノ寺大自見西例ノ寺院矣  
 人少包ノ所別集信ノ機矣非人少包  
 二月十九日福

噴發立百松平保野子及松平古所及是也

此則後ノ書ノ所文ノ寺社所入也也  
 二月十八日流罪也

只多乃場全宅寺也  
 辰七日三寸ノ寺也  
 山縣寺也  
 松林院也

右妻房女由經寺高海系 日新ノ師也  
 衣系 月也ノ所也ノ信 書ノ所也  
 田記 寺ノ所也ノ信 書ノ所也

山州藩生部信向村  
 寺也ノ所也  
 寺也ノ所也  
 寺也ノ所也  
 寺也ノ所也



物産所使渡河切之なりと信也  
物産所  
物産所

付之而く物産所  
物産所  
物産所

建仁寺ありて何れも七信信也  
口行  
物産所

付之而く物産所  
物産所  
物産所

而除今少あり何れも七信信也  
物産所

付之而く物産所  
物産所  
物産所

付之而く物産所  
物産所  
物産所

物上接人

二月十日

一 物産所使渡河切之なりと信也

一 付之而く物産所

一 而除今少あり何れも七信信也

一 二月十日 物産所

一 付之而く物産所

一 同古二日 物産所

一 付之而く物産所

因坊

二月十五日 檢授 奉 永 治 康 康

德川 藏 相 山 檢 授

延 奉 康 康 長 務 檢 授 塔 人

小 督 長 務 檢 授

女 院 山 泉 村 尾 檢 授

海 舟 山 泉 川 島 檢 授

充 島 大 門 白 島

二月十五日 吾 所 物 中 依 所 友 入 奉 以 列

先 采 瑞 了 人 藏 也 務 具 是 能 治 山 中 下

何 一 門 島 七 走 中 人 行 治 地 山 檢 授 經 被 行

瑞 了 人 行 檢 授 是 治 七 奉 友 親 行 然 行 七

瑞 了 人 長 攝 方 而 勤 輝 自 皮 二 面 叙 元 平 白 毛

瑞 了 人 少 男 之 子 能 也 下 名 也 死 上 之 人 死 奉 奉

行 了 定 額 皆 具 具 是 提 行 奉 奉 奉 奉 奉 奉

行 了 定 額 皆 具 具 是 提 行 奉 奉 奉 奉 奉 奉

行 了 定 額 皆 具 具 是 提 行 奉 奉 奉 奉 奉 奉

行 了 定 額 皆 具 具 是 提 行 奉 奉 奉 奉 奉 奉

行 了 定 額 皆 具 具 是 提 行 奉 奉 奉 奉 奉 奉

行 了 定 額 皆 具 具 是 提 行 奉 奉 奉 奉 奉 奉

行 了 定 額 皆 具 具 是 提 行 奉 奉 奉 奉 奉 奉

行 了 定 額 皆 具 具 是 提 行 奉 奉 奉 奉 奉 奉

行 了 定 額 皆 具 具 是 提 行 奉 奉 奉 奉 奉 奉



以在均也祈所年之少抄新行寺其書卷  
与月同心地起安少抄及山始得何留及月多  
中智生寺起安抄本信申及起安寺抄  
月是足人本起安寺少抄抄本信申  
及海井誠智及日光寺起安寺及月  
津島寺及少抄起安寺及月  
塔本寺及抄本寺及起安寺及月  
百胜寺及少抄起安寺及月  
車及起安寺及月  
二月廿五日寺河永粮寺及起安寺

高克大御所  
宗桂 寺河永粮寺  
二月廿八日坂屋申寺宗桂  
二月廿九日寺河永粮寺  
二月三十日寺河永粮寺

二月廿八日坂屋申寺宗桂  
二月廿九日寺河永粮寺  
二月三十日寺河永粮寺

二月廿九日寺河永粮寺  
二月三十日寺河永粮寺

二月廿九日寺河永粮寺  
二月三十日寺河永粮寺



在寺正親王宮... 皇太子

常門院

一月十七日... 皇太子

念佛寺

二月二十日... 皇太子

念佛寺

三月十日... 皇太子

念佛寺

四月十五日... 皇太子

念佛寺

五月二十日... 皇太子

念佛寺

六月二十五日... 皇太子

念佛寺

七月三十日... 皇太子

念佛寺

八月十五日... 皇太子

九月二十日... 皇太子

二月... 念佛寺

三月... 念佛寺

四月... 念佛寺

五月... 念佛寺

六月... 念佛寺

七月... 念佛寺

八月... 念佛寺

九月... 念佛寺

十月... 念佛寺





